

楽しくイキイキ! シルバー人材センターで輝く毎日を!

豊田市在住の60歳以上で、 健康で働く意欲のある方を募集しています!

シルバー人材センターは、高齢者が働くことを通じて自らの生きがいの充実等を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに貢献していくことを目的とした公益法人です。

お近くのシルバー人材センター窓口へご連絡ください!

※説明会にご参加いただき、センターの仕組みや主旨をご理解いただいたてから登録・活動となります。

公益社団法人 豊田市シルバー人材センター

本 所 豊田市喜多町6丁目61番地1 ☎31-1007
足助支所 ☎62-2166 稲武支所 ☎82-3000 小原支所 ☎66-0220
下山支所 ☎91-1221 藤岡支所 ☎76-2949



HPはこちら

仕事

除草・剪定
清掃・家事援助
など

地域貢献

環境美化活動
地元行事に協力
など

交流

会員交流会
クラブ活動
など

花苗の育成(山室花はうす)



環境美化活動



一生活会(囲碁将棋クラブ)



ご寄付ありがとうございました

【令和8年2月1日～6月30日の寄付者一覧】 順不同、敬称略。

※掲載者以外にも匿名で多くのご寄付をいただきました。掲載名は、寄付者の意向に準拠しています。

《社会福祉協議会への寄付》

一般社団法人しもやま里山協議会、パインズゴルフクラブ小原地域感謝祭、豊田市高年大学10期生匿名、ひまわりネットワーク株式会社、法雲寺除夜の鐘、法雲寺、岡本修司、第一生命労働組合三河総合支部、黒田町喜楽会、磯谷公明、畔柳和典、梅田康司、O3会、藤岡女性防火クラブ、鋤柄敏雄、豊寿園募金箱、国際ソロプチミスト豊田、豊田奇術クラブ、猿投南部中学校第17回卒業生3年A組、鈴木陽博、小原交流館(ほっとカフェ)、築瀬国男、NPO法人とよたエコ人プロジェクト、優花、株式会社JAあいち豊田サービス、旭GSボランティア、長谷川敦男、浄水駅前マルシェ実行委員会、加藤佳久

《子ども基金への指定寄付》

トヨタ自動車労働組合、キッズプランナー、豊田文化団体協議会・公益財団法人豊田市文化振興財団、愛知県労働者福祉協議会豊田支部友の会、AGC労働組合愛知支部、豊田市少年補導委員会、一般財団法人善都財団

《物品の寄付》

村瀬美佐江、後藤八千代、後藤啓一、原田恵美子、トヨタ生活協同組合、大岩由梨枝、特別養護老人ホーム小原安立、軽トラック市、鈴木歌子、清水和則、清水智美、中日新聞豊田駅西・上挙母・挙母中央・豊田柘植、中村茂喜、阿部直弘、富川加代子、ボーイスカウト豊田地区、倉地尚子、福岡鉄二、大豊工業株式会社、和戸孝治、豊田煉瓦工業有限公司、丸普窯業原料有限公司

《権利擁護基金への寄付》

富川加代子

《地域福祉活動基金への寄付》

富川加代子

義援金へのご協力ありがとうございました

【令和8年2月1日～令和8年6月30日】 順不同、敬称略。

※掲載者以外にも匿名で多くのご寄付をいただきました。掲載名および送金先は、寄付者の意向に沿って掲載しています。

《期間中に受け付けた義援金名称：令和7年11月18日大分市佐賀関の大規模火災義援金、令和6年能登半島地震災害義援金、ウクライナ人道危機救援金、イラン及び周辺国人道危機救援金、令和6年9月能登半島大雨災害義援金、令和8年大槌町林野火災義援金》

市川浩彦、朝日ヶ丘55年度卒業生同窓会、梅坪台交流館募金カフェ、鈴雄会、御幸本町神社を守る会、豊田工業高等専門学校吹奏楽部、福祉センター義援金箱、よつば会、宇佐美幸代、野見こども園どんぐりの会、どんぐりの里いなぶどんぐり横丁、豊田市稲武福祉センター、どんぐりの里いなぶどんぐりの湯、まどいの丘義援金箱、大正屋商店、小原交流館義援金箱、ふくしの里義援金箱、足助まめだ館募金箱(義援金)、中和会自治会、豊寿園募金箱、大豊工業株式会社、豊田市赤十字奉仕団、明るい社会づくり豊田みよし地区推進協議会、安田豊、澤田昇、豊田災害ボランティアコーディネーター連絡会、下山交流館、鞍ヶ池あじさいの道

※寄付者名は、寄付者の意向に沿って社協HPでも掲載しております。併せてそちらもご覧ください。

「令和8年熊本地震災害義援金」受付中です。最新の情報は社協HPをご確認ください。



< 豊田市社会福祉協議会連絡先一覧 >

	TEL	FAX		TEL	FAX		TEL	FAX
●総務課(豊田市福祉センター)	34-1131	32-6011	●上郷出張所	41-5088	41-5099	●旭支所	68-3890	68-2801
●つながり応援課	31-1294	33-2346	●猿投出張所	41-3082	41-3083	●足助支所	62-1857	61-1115
●相談支援課	32-4341	33-2346	●高岡出張所	85-7720	85-7733	●稲武支所	82-2068	82-3604
●くらし応援課	31-9671	33-2346	●高橋・松平出張所	85-1120	85-1122	●小原支所	65-3350	65-3705
●障がい者総合福祉会館	34-2940	35-2833	●豊寿園	27-2200	28-7343	●下山支所	90-4005	90-2419
						●藤岡支所	76-3606	76-3608

4 ※とよた社協だよりの発行には社協会費・共同募金配分金が使われています。

とよた 社協だより

WELFARE INFORMATION

令和8年9月発行
第182号

社会福祉法人
豊田市社会福祉協議会
〒471-0877
愛知県豊田市錦町1-1-1
TEL (0565) 34-1131
https://toyota-shakyo.jp/



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金

にご協力
お願いします

募集期間：令和8年10月1日～令和9年3月31日

令和7年度実績：33,740,441円 令和8年度目標額：45,000,000円

※地域福祉を推進するための助成計画に基づく目標額です。



赤い羽根共同募金は、だれでもできる地域福祉への参加の機会です

この運動は昭和22年から続いており、豊田市では今年も自治区長さんや組長さんにご協力いただき、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金を同時に募集させていただきます。
いただいた募金は地域のために大切にに使わせていただきます。皆様のあたたかいご協力をよろしくお願いします。



ボランティアセンターでの相談支援



福祉車両の貸出

その他の使い道はこちら!

《地域づくりのために》

- ・多世代交流の場づくり
- ・市内の福祉団体・ボランティア団体への助成



《地域にお住まいの方のために》

- ・生活応援金
- ・緊急食料支援

《県内の社会福祉のために》

- ・県内で活動する福祉団体への助成
- ・災害に備えた積立金

様々なご協力の形があります

『募金でのご協力』

街頭募金、設置募金箱、戸別募金、学校募金、職場での募金、オンライン募金(PayPay等)等があります。

『寄付付き商品でのご協力』

寄付付き自動販売機、カプセルトイ等で商品を購入すると、売り上げの一部が寄付されます。また、寄付付き自動販売機を設置いただける企業や事業所も募集しています。

『伝え広げのご協力』

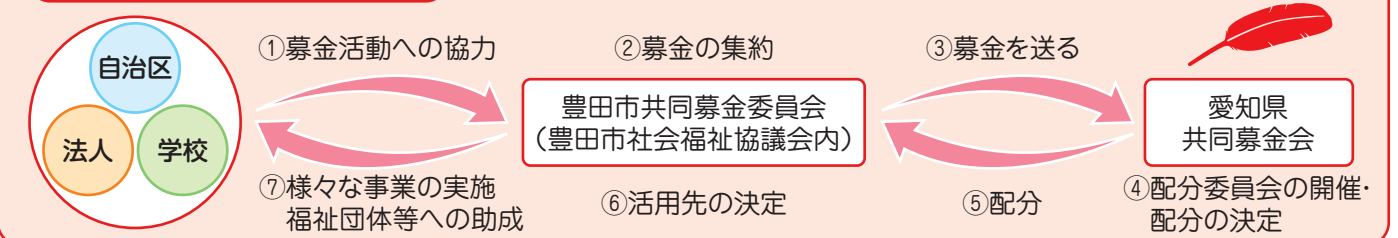
共同募金を知り、身近な方へ伝え広げることご協力の一つです。学べる講座もご用意しています。

※領収書により税制上の優遇措置を受けることができます。
※ご協力は強制ではありませんが、募金活動の本旨にご理解を賜り、ご協力をお願いいたします。

赤い羽根が
目印です



赤い羽根共同募金の仕組み



“ふくしの担い手づくり”に取り組みます。

第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画(R8年度～R13年度)の重点施策「地域における福祉の担い手づくりと活躍支援」として、市・社協・様々な機関が連携するプラットフォームで、地域人材と専門人材の枠を超えて、担い手づくりの意見交換や課題把握、求められる取組の検討・企画、連携した担い手づくりに関する事業の実施などに取り組みます。

① 啓発・発掘

福祉への興味関心を喚起
(例)事業所体験、ボランティアきっかけ講座など



プラットフォーム

地域の団体や企業、行政などが
課題や情報を共有し、
担い手づくりにつなげる連携の場



⑤ 定着・フォロー

継続的に活躍し続けられる支援
(例)ボランティア情報交換会
顔の見える関係づくり支援など



② 育成・養成

知識・技術の習得
(例)合同研修会、とよた市民福祉大学、
福祉実践教室



③ 情報

タイムリーな情報の
受発信・交流促進
(例)情報掲示板の活用など



④ マッチング

活躍の場を求める人と活動・仕事をつなぐ
(例)仕事の切り出し支援、
潜在人材への復職支援、
ボランティアコーディネートなど



担い手づくりの取組の一つとして

《介護・障がい福祉サービスの仕事体験・見学会》

介護・障がい福祉サービスの仕事に関心のある方や、体験・見学を通して働いてみたい方などに向けて「仕事体験・見学会」を開催します。

見て・
体験して・
感じてみよう!

- 申込期間：令和8年12月26日(土)まで
- 対象者：介護・障がい福祉サービスの仕事に関心のある方・就労を考えている方
(原則、中学生以下の方を除く)
- 場所：豊田市内受入事業所
- 申込：QRコード、FAX、メールにてお申込みください。

申込QR
コードは
こちら



	体験コース		見学コース
サービス種別	ヘルパー (個人宅を訪問するサービス)	ヘルパー以外の全種別	全種別
資格	初任者研修を修了した方 (申込時点で受講中であり修了見込みの方)	不問	不問
内容	現場の補助的業務(職員と一緒に体験します。)		現場の見学
体験・見学 事業所	受入事業所の中から 1事業所を選択	受入事業所の中から 最大6事業所 (1サービス種別あたり1事業所まで)	受入事業所の中から 最大6事業所
日数	最長6日間	最長6日間	最長6日間
日当	1日あたり3,600円	なし	なし

問合せ先

つながり応援課

TEL：31-1294 FAX：33-2346 vc@toyota-shakyo.jp

詳しくは
こちらから



令和7年度 社協事業報告

地域とともに、支え合いのまちづくりを進めました

「安心して自分らしく生きられる 支え合いのまちづくり」を目指し、地域住民や関係機関との連携のもと、相談支援の充実や地域づくり、人材育成など、地域福祉の推進に取り組みました。主な取り組みは次のとおりです。

1 第2次豊田市地域福祉計画・地域福祉活動計画最終年度の取組

計画の進捗を検証・評価し、第3次計画につながる課題整理を行いました。

- ・住民懇談会
- ・地区コミュニティ会議福祉部会長情報交換会
- ・各種運営委員会

3 相談支援・権利擁護支援を充実

身近な相談体制を継続し、成年後見制度の普及や新たな支援を開始しました。

- ・とよた市民後見人養成講座 39人修了
- ・困りごと相談 7,286件
- ・生活困窮相談 11,545件

5 働きやすい組織づくり

人材の確保と働きやすい職場環境づくりを進めました。

- ・職場体験の実施
- ・採用手続きの電子化

2 地域福祉を支える人材を育成

地域で活躍する人材や、福祉専門職の育成を進めました。

- ・とよた市民福祉大学(第10期) 72名受講
- ・障がい理解するための実践教室 47校・延べ7,032人参加
- ・出前講座 82件・延べ3,000人参加

4 地域の支え合い活動を応援

コミュニティソーシャルワーカーが住民主体の活動を支援しました。

- ・地域づくり支援 1,219件
- ・地域ふれあいサロン支援 243回
- ・新規立ち上げ 4か所

6 NEXT50 ～次の50年へ～

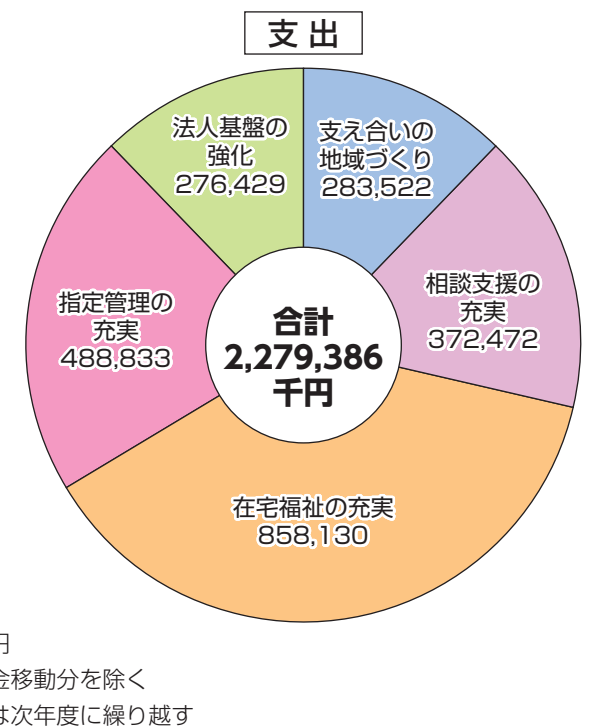
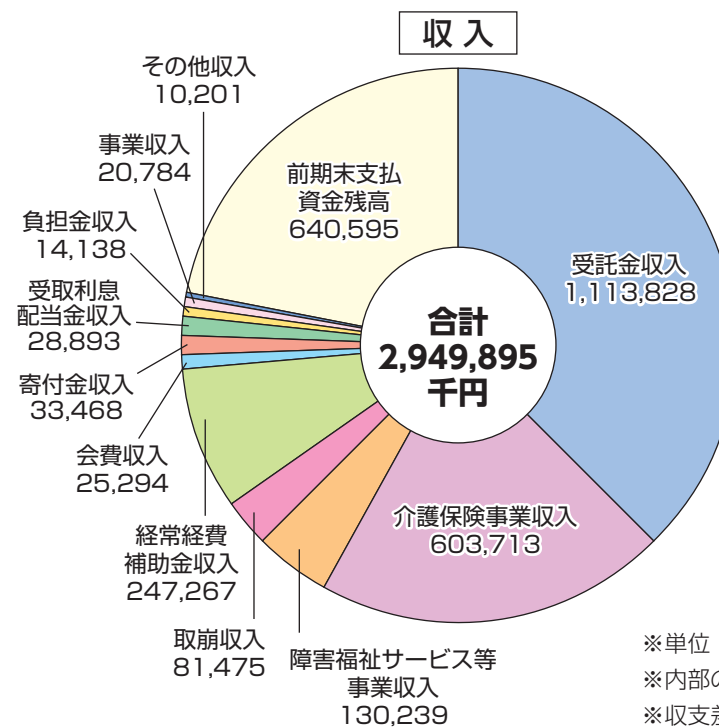
法人化50周年を契機に、地域とともに歩む新たな一歩を踏み出しました。

- ・記念式典の実施 250人参加 410団体の顕彰
- ・ワンワンとあそぼうショー 800人参加
- ・笑顔絵画コンクール 510名来場

社協が実施する事業は、社協要覧「ふれあい」にて掲載されています。
社協HP(右記QRコード)、福祉センターや支所・出張所にて入手できます。
ぜひご覧ください!



決算報告



※単位：千円

※内部の資金移動分を除く

※収支差額は次年度に繰り越す